

<p>クラブ WCS 活動報告書</p> <p style="text-align: right;">名古屋丸の内ロータリークラブ</p> <p style="text-align: right;">国際奉仕委員長 田島 陽介</p>	
<p>新地区補助金によるカンボジア支援報告</p>	
支援日	2010年10月10日～11日
支援先	<p>カンボジア王国 Kampot 州 Kampot 郡 Thnarng 村</p> <p>村民数 9,499人 世帯数 2,082</p> <p>小中学生 約640名</p> <p>首都プノンペンより南西に約180キロメートル</p>
現地支援者	Dr. So Kean Tek
経緯	<p>当クラブは2004～2005年度に縁が有り、村の小中学校に職員室を建設、続いて翌年度には病院を建設、小中学生への文房具の提供、病院への薬の供与を続けて来ました。この度、ロータリー財団新地区補助金を得て、当クラブの予算をあわせて支援する事が出来ました。</p>
支援の効果	<p>今回の支援は長期的に見ても村の住民が治療薬品を得る事により健康増進に繋がる事を期待します。また、子供も増え続けており、水の衛生状態からも回虫の発生が多く同じく治療薬品が確実に効果を上げて子供達の健康状態も大きく改善されます。</p>
課題	<p>①2008～2009年度から2012～2013年度まで5年間継続支援する事の覚書に署名。その後を継続するのか、検討が必要。</p> <p>②高校の校舎建設を依頼されている。</p> <p>高等学校の建設は小中学生の通学する意識を高めることになり、ひいては地域社会の活性化、地域を発展させる人材が育成されるものと確信する。</p> <p>③水の浄化を検討する必要がある。</p> <p>現在は生活水を雨水からの使用。</p> <p>(病院は出産目的よりも回虫駆除に貢献。)</p>

病院



職員室



文具支援

